

中学歴史プリント（過去問類似）

室町時代

名前

得点

/8

問1 15世紀の琉球王国が行った交易の仕組みについて、当時の物流の状況を具体的に説明したものとして、正しいものを選びなさい。（2019年 長野県公立入試 類似）

1. 中国から輸入した生糸や陶磁器を日本や東南アジアに売り、東南アジアから輸入した象牙や香料を中国や日本に売る役割を果たした。
2. 日本国内で大量生産された生糸を、琉球を経由して直接中国へ輸出するルートを独占し、中国からの支払いを銀で受け取っていた。
3. 東南アジア諸国との取引を拒絶し、中国から輸入した陶磁器を自国の王宮でのみ使用することを目的とした限定的な貿易を行っていた。
4. 日本との直接取引のみに依存しており、東南アジアの産物はすべて日本国内の商人が琉球に持ち込んだものだけを買取っていた。

問2 室町時代の足利義政が興した東山文化において、現在の和室の原型とされる住宅様式が確立されました。銀閣寺（慈照寺）にある東求堂の内部に見られる、畳を敷き詰め、床の間や棚、障子などを備えた建築様式を何と呼びますか。（2025年 岡山公立入試 類似）

1. 寝殿造
2. 書院造
3. 校倉造
4. 合掌造

問3 室町時代に足利義満が始めた明との貿易において、わざわざ「勘合」と呼ばれる札を半分に分けて照らし合わせる方法が採用された目的として、最も適切な説明はどれですか。（2019年 大阪公立入試 類似）

1. 倭寇と呼ばれる海賊による密貿易を防ぎ、正式な貿易船であることを証明するため
2. 朝鮮半島を経由せずに、直接中国の港へ入港する許可を個別に得るため
3. 幕府が独占していた金や銀の輸出入量を、明の役人と正確に照合するため
4. 明の皇帝から授かった日本国王の称号が、世襲であることを確認するため

問4 室町時代、足利義満が中国の明と始めた貿易において、正式な貿易船と海賊である倭寇を区別するために使用された、割印を合わせた証明書を何といいますか。（2018年 岐阜公立入試 類似）

1. 勘合
2. 朱印状
3. 御朱印状
4. 割符

問5 室町時代、京都や奈良などの都市部では商工業が発達し、金融業を営む勢力が大きな経済力を持つようになりました。幕府に税を納める見返りに、質を取って金を貸し付けるなどの高利貸しを営んでいた者たちの組み合わせとして適切なものはどれですか。（2019年 広島公立入試 類似）

1. 土倉・酒屋
2. 両替商・蔵元
3. 問屋・株仲間
4. 地主・小作人

問6 室町時代の文化において、能と密接に関わりながら発展した「狂言」の性質について説明したものとして、最も適切なものはどれか選びなさい。（2021年 宮城県公立入試 類似）

1. 当時の民衆の生活などをユーモラスに描いたせりふ劇である。
2. 江戸時代の庶民の間で流行した、社会を風刺する短歌である。
3. 三味線の伴奏に合わせて人形を操る、江戸時代に発達した演劇である。
4. 多色刷りの版画であり、江戸時代の風俗を鮮やかに描き出したものである。

問7 1428年に近江国の運送業者らが中心となって起こした「正長の土一揆」に関する説明として、当時の社会状況や背景を正しく述べているものはどれですか。（2016年 大阪公立入試 類似）

1. 農民たちが『徳政』を求めて蜂起し、京都の質屋や酒屋を襲って借金の証文を破棄させた。
2. 幕府が武士の生活を救済するために『棄捐令』を出し、商人からの借金をすべて強制的に帳消しにした。
3. 元寇による恩賞不足に不満を持った御家人が、幕府に対して失った領地の無償返還を求めて決起した。
4. 飢饉によって困窮した農民が、江戸幕府に対して年貢の減免と救済を求める「代表越訴」を行った。

問8 室町時代に足利義政が慈照寺（銀閣）の境内に建立した「東求堂同仁斎（とうぐどうどうじんさい）」は、現代の和風建築の源流とされています。畳を敷き詰め、障子や床の間、違棚などを備えたこの建築様式の名称として正しいものを、次から選びなさい。（2024年 岐阜公立入試 類似）

1. 寝殿造
2. 書院造
3. 校倉造
4. 唐造